News Release

2009年10月1日
大日本印刷株式会社
株式会社ライフスケープマーケティング

大日本印刷、株式会社NTTデータ・ライフスケープマーケティングの株式取得について

本日、大日本印刷株式会社(以下:DNP)は、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(以下:NTTデータ)のグループ会社で、生活者の食品購買などに関する情報提供を行う株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ライフスケープマーケティング(以下:LiSM)の発行済み株式を追加取得し、子会社化しました。なお、NTTデータ及び株式会社ビデオリサーチも引き続き LiSM の株主として事業拡大に協力して参ります。また、同日、LiSM の社名を「株式会社ライフスケープマーケティング」に変更しました。

【株式取得の目的】

LiSM は、2001年の創立以来、360世帯の食卓で出されるメニューの情報を収集し、誰が・どのような食品を購入し、いつ・どのように調理して、消費しているのかというマーケティング情報を収集しています。そこで得られたデータを「食MAP」データベースとして食品業界や流通業界に提供し、高い評価を得ています。一方、DNP は、食品業界や流通業界などの顧客に対して、LiSM の食MAP データを活用して商品企画や販売計画のコンサルティングサービスを提供するとともに、関連する包装資材や販促物などを幅広く受注しています。

DNP は、LiSM をグループ内に取り込み、そのノウハウを十分に活用して、共同で新たなサービスを開発するとともに、DNP グループのマーケティング部門との連携を強化し、関連する包装資材や販促物などの事業拡大を図ることとします。また、LiSM は、食MAP サービスの拡充や新しいサービスの開発、営業力やコンサルティング力の強化などをDNP と共に進めていくこととします。

今後、両社は共同で、新たなサービスメニューの開発やコンテンツの拡充を図り、顧客の商品企画から販促プロモーションまでを提供する総合コンサルティング企業として付加価値の高いサービスを提供していきます。DNP は、LiSM の売上拡大、および新たな食MAP 等のサービスを活用して関連する包装資材や販促物などを拡販することで、2013年に約15億円の売上を見込んでいます。

【新たなサービスの展開例】

1. 「家族食MAP」と「シングルス食MAP」を融合した新食MAPの展開

従来の夫婦と子供がいる世帯を対象とした「家族食MAP」に加え、昨年11月からスタートした、単身者を対象とした「シングルス食MAP」を融合させ、首都圏720世帯におよぶ大規模なモニター情報をデータベース化した新食MAP サービスを展開していきます。当サービスでは、LiSM が独自開発した、生鮮食品用の商品コード(*1)を併用することで、従来定量的に把握することが困難だった生鮮食品と他の商品、売り場との関係性を含み、多様な世帯の売り場から食卓までの消費行動を詳細に把握することができます。今後、企業のマーチャндаイジングや外食産業のメニュー開発などを支援するサービスとして提供していきます。

2. DNPの消費行動の調査・分析サービスと食MAPを融合したマーケティングサービスの展開

DNP 独自の消費行動の調査・分析サービスで活用している「イメージバスケット」(*2)や「アイトラッキング」(*3)システムと食MAP を融合させることで、パッケージデザインや広告が及ぼすメニューへの影響や、属性の分析、商品とメニューレシピのインサイト分析などを研究し、新しいマーケティングサービスを

展開していきます。

【新会社の概要】

商号	株式会社ライフスケープマーケティング
所在地	東京都千代田区九段北1丁目11番11号
役員構成 (常勤)	取締役会長 齋藤 隆 代表取締役社長 渡部 正 取締役 久野 哲郎
事業内容	食品、飲食物の購買等に関する各種情報の調査、収集および提供に関するサービス、市場調査、商品開発、広告宣伝、販売促進に関するコンサルティング及びセミナーの企画、開催
決算期	3月
資本金	430百万円
従業員数	24名(2009年10月現在)
売上高	461百万円(2009年3月期)
株主構成	1. DNP 50.66% 2. NTTデータ 33.34% 3. ビデオリサーチ 16.00%

大日本印刷株式会社

本社 : 東京都新宿区市谷加賀町 1-1-1
社長 : 北島義俊
資本金 : 1,144億 6,400万円

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

本社 : 東京都江東区豊洲 3-3-3
社長 : 山下 徹
資本金 : 1,425億 2,000万円

株式会社ビデオリサーチ

本社 : 東京都千代田区三番町 6-17
社長 : 若杉五馬
資本金 : 2億 2,050万円

(*¹)商品コード

「生鮮食品」や「惣菜」に付与した独自の商品分類コード。この商品コードにより、今まで出来なかった各種生鮮素材や各種惣菜データの収集を可能とし、食卓における分析の幅を拡大することが可能。

(*²)イメージバスケット

ディスプレイ上に仮想店舗の映像を映し、生活者が店頭で商品を見て、考えて、購入するまでの流れをヴァーチャルな空間を通じて体験してもらい、どのデザインの商品を手にしたかなど、来店から購入までの生活者の行動を調査することができるシステム。ポスターなどの広告物での利用や、アイトラッキングシステムとの連動も可能で、幅広い視点・角度から分析が可能。

(*³)アイトラッキング

生活者の眼球の動きを測定、分析することで、生活者の無意識行動を解析する生理計測システム。ポスターやパンフレットなどの広告媒体や、店頭の商品棚におかれたパッケージデザインに対する生活者の視線の軌跡、視線停留順序、注視ポイントを知ることが可能。

—以 上—

【お問い合わせ先】

大日本印刷株式会社 : 広報室 嶋田 TEL:03-5225-8225

株式会社ライフスケープマーケティング : 管理部 高橋 TEL:03-3515-7088